

Go for 3E! ～保護者の皆さまへ校長メッセージ～

三田西陵高等学校

笑顔

夢

プロジェクト

12月号

「人として カッコよく生きていたいじゃないか」を考える

「人として」

SUPER BEAVER 楽曲

人は騙す 人は隠す 人はそれでも それでも笑える
人は逃げる 人は責める 人はそれでも それでも笑える

あなたに嘘をついて 後悔をした
僕も騙されているかも しないけど
疑って 暴くよりも 嘘ついた人が気付いて
傷付いて 解るほうが いいと思うんだ

(※) そうなんだよ
信じ続けるしかないじゃないか
愛し続けるしかないじゃないか
身に覚えのある失敗を どうして指差せる?
受け止める以外はないじゃないか
愛し続けるしかないじゃないか
馬鹿だねって言われたって
カッコ悪い人にはなりたくないじゃないか
人として 人として カッコよく生きていたいじゃないか

僕は迷う 僕は悩む
だけど逃げたくないし 自分を棚に上げたくはないし
疲れるなあ 虚しいなあ
それでも 誰かのせいに したく無いんだ
カッコ悪いから

どうなんだよ
信じ続けるしかないじゃないか
愛し続けるしかないじゃないか
わかってるって
自分が一番可愛いなんて 誰だってそうだ
じゃあ 共に笑うにはさ
(※) 繰り返し



THE FIRST TAKE
バージョン♪

「人として」は判断に悩んだり、迷ったときに頭の中で流してあきらめないぞと奮起する一曲です。
～西陵生のみなさんへ校長メッセージで～では「人として カッコよく生きていくってどういうことでしょうか?」という問いをお子様に投げかけました。私が4月に三田西陵高校に来てから「西陵生カッコ悪っ」と思ったベスト1は、近隣のショッピングモールで素行の悪さを注意された西陵生が「自分たちは有馬高校」と名乗ったという話です。大変残念な思いになりましたが、4月から今日までお子様1人1人の一生懸命の中にある輝きもたくさん見てきました。そこで、西陵生のみなさんに“私だってカッコよく生きているよエピソード”を募集し、年末の節目に振り返ってみたいと思います。

【答え】

写真を比べてみると、男子トイレと女子トイレでは同じ木目調でも色とデザインが違ってきます。そのときにもう一つ気づいたのがトイレのマークでした。

先日、**人権**教育講演会「**LGBTQは身近にいるよ**」で全学年の西陵生が前本浩希先生の講演を聞く機会がありました。その際、普段意識することがなかったトイレのマーク、男子は青・ズボン、女子は赤・スカートという当たり前に眺めていた景色が『なぜ?』と考えるようになったのです。**人権**問題を考えるときの一番の敵は「人権問題は差別を受ける人の問題であって、自分には関係ない」という**「無関心」**です。当たり前だと思わず、やわらかい頭で『なぜ?』を探せる西陵生であってほしいと思います。改めて西陵生のイラストを眺めてみると…。女子用のスラックスがあることを意識していなかったことに気づかされました。

<質問コーナー>

【Q1】三田西陵高校自慢のホテルのような素敵なトイレ♪ 誰がデザインしたのですか?

【A1】実は、先日まで校長の私ですらリフォーム業者の方だと思っていました。先日、ブックカフェの見学に来られていた前任の事務長先生から当時の工事の様子や西陵生のみなさんへの思いをお聞きする機会を得ました。

2年前、長寿命化工事の際、自分の学校に愛着をもってもらおうと、そのとき在籍していた西陵生のみなさんから意見をもらい色や木目調のデザインを検討したのだそうです。

今の3年生(28回生)が1年生のときの出来事です。当時、生徒からの意見を参考に男子トイレと女子トイレでは変化をつけたそうですがどこが違うかお分かりになりますか?

